4. 業　　務

(1) 業務概要 ---------- 77

(2) 給水人口及び給水世帯調書 ---------- 78

(3) 各構成団体配水量分析表 ---------- 79

(4) 口径別使用水量 ---------- 80

(5) 水道料金取り扱い状況 ---------- 80

(6) 量水器設置状況（新設）---------- 81

(7) 量水器取替状況 ---------- 81

(8) 給水装置工事概要 ---------- 81

(9) 加入金の推移 ---------- 81

(10) 水道料金体系 ---------- 82

4．業　　務

（1）業務概要

項　　目		令和６年度		令和７年度	
		数　　量	前年比	数　　量	前年比
給水区域内人口（人）		445,100	99.8%	442,703	99.5%
給水人口（人）		444,181	99.8%	441,829	99.5%
普及率（%）		99.8	－	99.8	－
給水戸数（戸）		206,222	101.6%	207,984	100.9%
配水量（㎥）		60,358,306	98.3%	60,441,885	100.1%
有効水量	有収水量（㎥）	51,427,453	99.5%	51,148,099	99.5%
	有収率（%）	85.2	－	84.6	－
	無収水量（㎥）	1,244,256	99.3%	1,220,437	98.1%
	有効水量（㎥）	52,671,709	99.5%	52,368,536	99.4%
	有効率（%）	87.3	－	86.6	－
無効水量（㎥）		7,686,597	90.8%	8,073,349	105.0%
無効率（%）		12.7	－	13.4	－
１日最大配水量（㎥）		176,625	99.1%	178,176	100.9%
１日平均有収水量（㎥）		140,897	99.8%	140,132	99.5%
１人１日最大配水量（L）		398	99.3%	403	101.3%
１人１日平均有収水量（L）		317	100.0%	317	100.0%

（２）給水人口及び給水世帯調書

令和８年３月３１日現在

市町名	行政区域内人口（人）	給水区域内人口（人）	給水人口（人）	未給水人口（人）	行政区域内世帯数（世帯）	給水区域内世帯数（世帯）	給水世帯数（世帯）	未給水世帯数（世帯）	給水普及率(%)（給水人口/給水区域内人口）
太田市	222,049	222,001	221,634	367	104,875	104,848	104,646	202	99.83
館林市	72,884	72,884	72,646	238	35,189	35,189	35,073	116	99.67
みどり市	48,056	46,534	46,523	11	21,693	20,872	20,867	5	99.98
板倉町	13,220	13,213	13,184	29	6,051	6,047	6,031	16	99.78
明和町	10,588	10,588	10,572	16	4,452	4,452	4,447	5	99.85
千代田町	10,702	10,702	10,601	101	4,780	4,780	4,730	50	99.06
大泉町	41,176	41,176	41,113	63	20,961	20,961	20,926	35	99.85
邑楽町	25,303	25,303	25,254	49	11,143	11,143	11,119	24	99.81
小　計	443,978	442,401	441,527	874	209,144	208,292	207,839	453	99.80
熊谷市妻沼小島		302	302	0		145	145	0	100.00
合　計	443,978	442,703	441,829	874	209,144	208,437	207,984	453	99.80

（３）各構成団体配水量分析表

（単位：㎥）

令和７年度	太田市	館林市	みどり市	板倉町	明和町	千代田町	大泉町	邑楽町	合計
総配水量	29,087,977	10,140,849	6,635,617	2,500,621	1,571,432	1,708,467	5,559,693	3,237,229	60,441,885
有効水量	25,432,152	9,078,456	5,425,656	2,026,216	1,366,462	1,415,707	4,745,188	2,878,699	52,368,536
（有効率）	87.43%	89.52%	81.77%	81.03%	86.96%	82.86%	85.35%	88.92%	86.64%
（前年度との増減率）	△0.58%	△0.91%	0.40%	△0.73%	0.87%	△0.14%	△1.25%	△1.03%	△0.58%
有収水量	24,885,250	8,871,872	5,278,292	1,963,889	1,326,344	1,365,543	4,637,524	2,819,385	51,148,099
（有収率）	85.55%	87.49%	79.54%	78.54%	84.40%	79.93%	83.41%	87.09%	84.62%
（有収率:前年度との差）	0.25%	△0.39%	△2.98%	△0.27%	0.30%	△0.43%	△3.33%	0.56%	△0.58%
料金水量	24,885,250	8,871,872	5,265,122	1,963,889	1,326,344	1,365,543	4,637,524	2,819,385	51,134,929
他市町分水等水量	0	0	13,170	0	0	0	0	0	13,170
無収水量	546,902	206,584	147,364	62,327	40,118	50,164	107,664	59,314	1,220,437
（前年度との増減率）	△0.89%	1.77%	△4.16%	△26.75%	17.02%	3.60%	△1.28%	△3.71%	△2.13%
メーター不感水量	498,185	177,609	105,378	39,302	26,536	27,350	92,802	56,433	1,023,595
事業用水量	43,813	27,527	40,491	22,741	13,267	21,893	13,634	2,328	185,694
洗管用水量	2,643	481	1,003	101	161	684	865	460	6,398
消防用水量	2,261	967	492	183	154	237	363	93	4,750
無効水量	3,655,825	1,062,393	1,209,961	474,405	204,970	292,760	814,505	358,530	8,073,349
配水管破損事故補償	1,400	0	0	0	0	0	0	0	1,400

※小数点以下の数字により内訳に誤差が生じることがあります。

（４）口径別使用水量

年度	口径(㎜)	調定件数(件)	構成比(%)	使用水量(㎥)	構成比(%)	1件当り月平均使用量(㎥)
令和6年度	13	881,230	69.0	27,810,390	54.1	15.8
	20	363,193	28.5	12,959,427	25.2	17.8
	25	17,268	1.4	1,872,312	3.6	54.2
	30	4,566	0.3	1,052,682	2.1	115.3
	40	4,909	0.4	2,303,339	4.5	234.6
	50	3,766	0.3	2,945,364	5.7	391.0
	75	731	0.1	1,895,967	3.7	1,296.8
	100	104	0.0	449,484	0.9	2,161.0
	150	18	0.0	125,254	0.2	3,479.3
	計	1,275,785	100.0	51,414,219	100.0	20.2
令和7年度	13	876,993	68.2	27,249,754	53.3	15.5
	20	376,288	29.3	13,290,930	26.0	17.7
	25	17,388	1.3	1,871,075	3.7	53.8
	30	4,649	0.4	1,045,097	2.0	112.4
	40	4,926	0.4	2,314,390	4.5	234.9
	50	3,761	0.3	2,948,815	5.8	392.0
	75	730	0.1	1,890,358	3.7	1,294.8
	100	103	0.0	408,190	0.8	1,981.5
	150	18	0.0	116,320	0.2	3,231.1
	計	1,284,856	100.0	51,134,929	100.0	19.9

（５）水道料金取り扱い状況

年度	区　分	件　数(件)	構成比(%)	使用水量(㎥)	使用料金(円)
令和6年度	口座振替	828,906	65.0	37,678,624	6,742,960,040
	クレジット	85,320	6.7	2,861,469	493,920,349
	納　付	361,559	28.3	10,874,126	2,048,097,204
	合　計	1,275,785	100.0	51,414,219	9,284,977,593
令和7年度	口座振替	817,083	63.6	36,794,061	6,860,414,011
	クレジット	120,441	9.4	3,966,855	707,652,745
	納　付	347,332	27.0	10,374,013	2,059,161,687
	合　計	1,284,856	100.0	51,134,929	9,627,228,443

（６）量水器設置状況　（新設）

（単位　：　件）

年度	種　　別	計	13㎜	20㎜	25㎜	30㎜	40㎜	50㎜	75㎜	100㎜
令和６年度	加入金納入数	2,028	205	1,775	26	6	8	8	0	0
	加入金免除数	975	26	903	29	8	5	4	0	0
	合　　計	3,003	231	2,678	55	14	13	12	0	0
令和７年度	加入金納入数	2,078	220	1,812	25	12	6	3	0	0
	加入金免除数	1,188	27	1,115	22	11	10	3	0	0
	合　　計	3,266	247	2,927	47	23	16	6	0	0

（７）量水器取替状況

（単位　：　個）

年度	計	13㎜	20㎜	25㎜	30㎜	40㎜	50㎜	75㎜	100㎜	150㎜
令和６年度	31,275	22,935	7,537	452	126	114	90	18	3	0
令和７年度	29,270	21,114	7,231	555	105	133	103	25	3	1

（８）給水装置工事概要

（単位　：　件）

年度	合　　計	新　　設	改　　造	撤　　去
令和６年度	4,058	1,923	926	1,209
令和７年度	4,211	1,864	926	1,421

（９）加入金の推移

（単位　：　円）

年度	13㎜	20㎜	25㎜	30㎜	40㎜	50㎜	75㎜	100㎜
令和６年度	55,000	88,000	275,000	385,000	825,000	1,100,000	3,300,000	7,700,000
令和７年度	55,000	88,000	275,000	385,000	825,000	1,100,000	3,300,000	7,700,000

（注）　1.　給水装置を新設し、または改造（口径を増す場合）する者から徴収する。
　　2.　改造の場合は、新口径と旧口径の差額とする。
　　3.　消費税を含む。

（１０）水道料金体系

（1ヶ月当たり・消費税抜き）

<table>
<tr><th rowspan="2">用途</th><th rowspan="2">メーターの口径</th><th rowspan="2">基本料金</th><th colspan="5">従量料金（1㎥当たり）</th></tr>
<tr><th>1～10㎥</th><th>11～20㎥</th><th>21～50㎥</th><th>51～100㎥</th><th>101㎥～</th></tr>
<tr><td rowspan="9">一般用</td><td>13mm</td><td>900円</td><td rowspan="2">60円</td><td rowspan="9">100円</td><td rowspan="9">140円</td><td rowspan="9">180円</td><td rowspan="9">200円</td></tr>
<tr><td>20mm</td><td>1,580円</td></tr>
<tr><td>25mm</td><td>6,720円</td><td rowspan="7">90円</td></tr>
<tr><td>30mm</td><td>10,660円</td></tr>
<tr><td>40mm</td><td>18,610円</td></tr>
<tr><td>50mm</td><td>30,220円</td></tr>
<tr><td>75mm</td><td>76,750円</td></tr>
<tr><td>100mm</td><td>130,240円</td></tr>
<tr><td>150mm</td><td>396,100円</td></tr>
<tr><td>浴場用</td><td colspan="2">3,000円</td><td colspan="5">20円</td></tr>
<tr><td>臨時用</td><td colspan="2">一般用に同じ</td><td colspan="5">300円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">私設消火栓</td><td>演習用</td><td colspan="6">1回10分間ごとにつき 300円</td></tr>
<tr><td>火災時使用</td><td colspan="6">無料</td></tr>
</table>

備考

1　一般用とは、浴場用、臨時用及び私設消火栓以外の用に水道を使用する場合をいう。

2　浴場用とは、公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律（昭和56年法律第68号）第2条に規定する公衆浴場の営業の用に使用する場合をいう。

3　臨時用とは、工事その他臨時の用に水道を使用する場合をいう。

4　私設消火栓とは、消防用に使用する場合をいう。

【激変緩和措置について】

企業団管内の3市5町の水道料金の統一により、水道メーターの口径や使用水量で水道料金が急激に高くなる場合があります。改定前後の水道料金を比較して高くなる場合、激変緩和措置を適用します。

令和5年6月から令和8年5月までに検針して算定した一般用の料金は、改正後の料金から改正前の料金との差額に使用水量の検針期間の区分に応じ下記の表の減額率を乗じて得た額(その額に1円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てる。)を控除し、消費税相当額を加えて得た額(その額に1円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てる。)とします。なお、用途が浴場用、臨時用、私設消火栓の場合は対象外となります。

使用水量の検針期間	減額率
令和5年6月から令和6年5月まで	4分の3
令和6年6月から令和7年5月まで	4分の2
令和7年6月から令和8年5月まで	4分の1